

FSC®ジャパン、設立20周年を記念しFSC認証の普及に貢献した先駆者を表彰



FM認証取得者の受賞者

国際的な森林認証制度FSC(Forest Stewardship Council®)の普及啓発を行うFSCジャパン(特定非営利活動法人日本森林管理協議会、代表:太田猛彦)は、2026年5月28日に開催した「FSCジャパン20周年記念イベント」において、日本におけるFSC認証の普及・発展に長年貢献してきた企業・組織への特別表彰を行いました。

FSCジャパンは2006年の設立以来、責任ある森林管理と責任ある調達の普及に取り組んできました。設立20周年となる今年、日本国内におけるFSC認証の黎明期から現在まで、その発展を支えてきた先駆者たちへの感謝を込め、今回の表彰を実施しました。

表彰について

今回の表彰では、森林管理、木材・紙製品の製造・流通、印刷、建築、一般消費者向け普及など、多様な分野でFSC認証の発展に寄与した組織を対象に、日本初の認証取得や長年にわたる認証維持、建築分野での認証推進、一般消費者への認知拡大など、日本におけるFSC認証普及の基盤形成に貢献した取り組みを表彰しました。

受賞組織（各賞内は認証取得年月日順）

ファースト・パイオニア・フォレスト賞

日本で初めてFSC FM認証を取得し、日本におけるFSC認証の礎を築かれた功績

- 速水林業

パイオニア・フォレスト賞

長年にわたりFSC FM認証を維持し、日本におけるFSC認証の普及に大きく寄与された功績

- 梶原町森林組合

メディア・インパクト賞

FSC FM認証取得者の中で最も広くメディアに取り上げられ、FSC認証の普及に大きく寄与された功績

- 下川町

ファースト・パイオニアCOC賞

各部門において日本で初めてFSC COC認証を取得し、日本におけるFSC認証の礎を築かれた功績

木材製造部門

- ウッドメイク・キタムラ
- 塩崎商店

木材商社部門

- 阿部興業株式会社

総合商社部門

- 伊藤忠商事株式会社

製紙部門

- 三菱製紙株式会社

紙商社部門

- 三菱王子紙販売株式会社

印刷部門

- TOPPAN株式会社 情報ソリューションBU 情報系印刷事業部

パイオニアCOC賞

日本におけるFSC認証黎明期にCOC認証を取得し、業界における先駆的な役割を果たされた功績

- SMB建材株式会社
- 藤本工業株式会社
- 王子エフテックス株式会社
- 富士フィルムビジネスイノベーション株式会社
- 光村印刷株式会社
- 株式会社リコー
- 株式会社久栄社
- 株式会社EBS
- 双日株式会社 生活産業・アグリビジネス本部 農林事業・地域開発部 バイオマス事業課
- 日本紙パルプ商事株式会社
- 大王製紙株式会社
- 株式会社広済堂ネクスト
- 株式会社竹尾
- 共同印刷株式会社

プロモーション・パイオニア賞

日本で初めてFSCプロモーションライセンスを取得し、FSC認証の普及に大きく寄与された功績

- 日本生活協同組合連合会

プロモーション・インパクト賞

FSCプロモーションライセンスを通じ、一般消費者への普及啓発に積極的に関わり、FSC認証の普及に大きく寄与された功績

- 日本マクドナルド株式会社

プロジェクト認証リーダー賞

日本最多のFSCプロジェクト認証を取得され、FSC認証の普及に大きく寄与された功績

- 浜松市

連続プロジェクト部門

FSC連続プロジェクト認証取得者として日本最多の認証プロジェクトを手がけられ、FSC認証の普及に大きく寄与された功績

- 株式会社エコ建築考房



ファースト・パイオニアCOC賞受賞者



パイオニアCOC賞受賞者



プロモーションライセンス取得者の受賞者



プロジェクト認証リーダー賞受賞者

当日の様子

当日は、FSC認証取得者をはじめ、林業、木材、建築、紙、印刷、流通、小売など、さまざまな業界の関係者が参加し、日本におけるFSC認証の20年の歩みを振り返るとともに、今後の持続可能な社会づくりに向けた期待が語られました。

表彰式では、受賞組織から

「当初はこの認証に何の意味があるのか、という意見もあったが、長年継続してきたことで、職員や地域住民の環境に対する意識の向上につながってきたと感じている。最近の木材利用推進を追い風に、付加価値の還元を目指したい」

「今回の受賞が、先輩方が認証を取得した当初の足跡を辿る契機になり、改めて学びの機会になった」

「ここ数年、社内や取引先から問い合わせや引き合いをいただくことが増えており、FSC認証が世間に広まってきているのを感じる」

「FSC認証がスタンダードになりつつある状態からの10年は、ある意味大変な部分もあるのではないかと。皆さんと引き続き協力しながら歩んでいきたい」

といった声が聞かれました。

また、基調講演として、桜設計集団一級建築士事務所代表・NPO法人team Timberize理事長の安井昇氏による、「都市に「木の建築」と「木の空間」をつくる～木造建築のこれまでの20年とこれからの20年～」をテーマとした講演や、特別表彰受賞者による座談会が行われました。

当日は会場・オンラインを合わせて139名が参加し、日本におけるFSC認証のこれまでの歩みと今後の展望について理解を深める機会となりました。



会場の様子

FSC（Forest Stewardship Council, 森林管理協議会）は、環境保全の面から見て適切で、社会的な利益にかない、経済的にも継続可能な森林管理の普及を目的に、環境団体、林業者、林産物取引企業、先住民団体などを中心に、1994年に設立された独立した非営利団体です。

認証された森林は1億7千万ヘクタールを超え、6万以上の組織がFSCの規格に基づき認証されています。FSCジャパンはFSC国際事務局から正式に承認された、日本の窓口となる組織として、日本国内におけるFSC森林認証の普及や、国内を対象とした規格の検討と作成を行っています。



責任ある森林管理
のマーク

FSCジャパン公式HP：<https://jp.fsc.org/jp-ja>

FSC公式X：https://x.com/FSC_Japan

FSC公式Facebook：<https://www.facebook.com/FSC.Japan>

特定非営利活動法人日本森林管理協議会のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/159721

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

FSCジャパン 広報担当：河野

電話：080-4089-6038 メールアドレス：e.kohno@jp.fsc.org